

青空会ニュース

〔第144号〕

平成25年2月10日発行
発行担当：安達善次郎
森田晃

本号より、編集担当者が鍋田代表から安達会長、森田に替わりました。不慣れ
でお見苦しいところも在るかと思存しますが、よろしくお願ひいたします

1. 1月の月例会から

1月22日に開催、出席者は18名、下記の件が決まりました。

- 平成25年度青空会写真展（第12回）が決定されました。
会場：麻生市民館ギャラリー
期日：平成25年9月20日（金）～9月25日（水）
搬入9月19日 搬出9月26日
課題：「心に残る光景」
実施要領：後日決定
- 1月撮影会は11日に実施されました。当日はお天気にも恵まれ、8名の参加者が乃木坂駅から国立新美術館、六本木ヒルズ、フジフォトサロン、東京ミッドタウンで撮影や作品展の鑑賞等を楽しみました。
- 2月撮影会について（例会決定事項以上の詳細予定記載があります）
日時、場所：2月19日 上野東照宮「ぼたん園」
集合場所、集合時間：新百合ヶ丘駅上り線ホーム先頭9時厳守
新百合ヶ丘9:08発多摩急行乗車予定＝湯島着9:55現地まで徒歩
およそ20分、現地には10:15～20分頃到着予定
費用：交通費1000円、拝観料600円
昼食：現地近くの食事処にて各自でお願いします。
参加、不参加を2月15日までに会長、又は副会長までご連絡下さい。
3月は、開花状況を見ながら梅見を予定しています。
- 2月以降、例会の実施スタイルが変更されます
 - 1) 机の配列が教室方式から円卓方式（実際は長方形）となります。
 - 2) 作品の発表方法 全てプリントに限定、プロジェクタは不可となります。
作品の大きさ 2L～A4以内 枚数：3～5枚 作者は撮影データ、意図を発表、講師による講評から会員相互の合評方式になります。
 - 3) 毎回30分程度、写真文化、機材基本知識、撮影理論等のワンポイント
レッスンが有ります。裏面に続く

- 内田先生が講師を退任され、会員としてご参加頂いた最初の例会、先生の講評は無く、プリント持参者がそれぞれの撮影意図を説明後、質疑応答と最後の USB メモリとプロジェクタによる作品発表が行われた。
- 長い間ご指導頂いていた内田先生が、講師をご退任になり会員として青空会にご参加頂く事になりました。長い間無償でご指導下さり、真に有難うございました。これからは写真の先輩として厳しいご意見を頂戴したいと思います。

2. 2月以降の月例会の予定

- 2月21日(木) 多摩市民館第1会議室 (13時15分)
- 3月26日(火) 麻生市民館第1会議室 (13時15分)
- 4月25日(木) 多摩市民館第1会議室 (13時15分)
- 5月28日(火) 麻生市民館第1会議室 (13時15分)

3. 前期会費の徴収について

1月22日(火)の例会欠席で未納の方は2月21日例会でお支払い下さい。

4. 退会者

横谷 弘文氏
小泉 邦夫氏

5. その他

例会終了後、杏花楼で新年会が開催され14名の会員が参加し、酒食を共にし、親睦を深めました。

以上